

愛媛県歴史文化博物館

No.92

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture News

平成29年度テーマ展

おひなさま

西条藩九代藩主松平頼学の夫人、通子の雛飾りを中心 to 享保雛、古今雛、次郎左衛門雛など、多彩なおひなさまの姿を紹介します。

平成30年 2月17日(土)・4月8日(日)

- 開館時間 9:00~17:30 (入館は17:00まで)
- 休館日 2月19日(月)、2月26日(月)、3月6日(火)、3月12日(月)、3月19日(月)
- 観覧料 常設展観覧券が必要
- 会場 愛媛県歴史文化博物館 文書展示室

愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

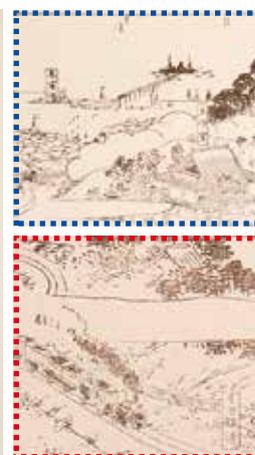


民俗

四国霊場予州太山寺全図

年代:明治30(1897)年
サイズ:縦41.5cm 横50.5cm
所蔵:当館蔵

本絵図は参詣者で賑わう四国霊場第52番札所の太山寺(松山市太山寺町)とその周辺を鳥瞰図のスタイルで細密に描いた銅版絵図です。画面右上に「太山寺略縁起」が記され、中心の広い境内には鎌倉時代に建立された雄大な規模をもつ本堂(国宝、本尊十一面観音立像は平安時代作)や二王門(重文)などの荘厳な伽藍の景観が描かれています。絵図中には、長い参道の入り口にある一ノ門、沿道の茶屋、郊外に目を転ずると瀬戸内海に浮かぶ小富士(興居島)、高浜港に停泊する汽船、伊予鉄道の「坊っちゃん列車」が走る姿なども見て取れます。また高浜港から太山寺へ通ずる山越えの新しい遍路道(高浜越)も確認することができます。高浜港は明治20年代に開かれ松山の海の玄関口となり、同25年(1892)には伊予鉄道が高浜まで開通しました。本絵図は近代の松山地方における海陸交通環境の整備進展を背景に、中国地方や九州方面からの上陸港に近い立地にある太山寺の霊場の特色が見事に描き込まれています。数ある四国霊場の札所の景観図の中でも秀逸な絵図といえます。



(部分拡大)

(専門学芸員 今村賢司)

※ 本資料は、特別展「研究最前線 四国遍路と愛媛の霊場」(会期:2月17日~4月8日)で展示します。

民俗

2冊の納経帳

明治38年(左)の納経帳の使用者は北宇和郡八幡村(現宇和島市)の水田トメ氏。宇和島の龍光院から始まり、愛媛・高知県境にある篠山神社で終わっています。多くの札所に3回の納経印があり、第41番龍光寺から第52番太山寺は7回分の納経印があります。



年代:明治38(1905)年、昭和31(1956)年
法量:明治38年/24.8×17.8cm、昭和31年/26.8×19.6cm
所蔵:当館蔵

昭和31年(右)の納経帳の使用者は水田藤三郎氏・水田島恵氏の夫婦です。藤三郎氏は、水田トメ氏の孫にあたります。昭和31年、翌32年に使用され、第52番太山寺から始まり、第51番石手寺で終わっています。冒頭の添え書きによると、2回共、伊予鉄道の巡拝バスでの遍路で、藤三郎氏は先達として参加しています。また、藤三郎氏は、明治45年にトメ氏と四国遍路に行っており、明治45年と昭和31年の遍路の所要日数、金額が記されています。明治45年は高野山にも参拝し60日間、2人で60円、昭和31年は15日間、2人で6万円でした。

2冊の納経帳は、四国遍路の巡拝習俗が家族のなかで受け継がれていたこと、同時に昭和28年に開始された巡拝バスという新しい交通手段の利用により、四国遍路の行程が大きく変化したことを示しています。

(学芸課職員 宮瀬温子)

※ 本資料は、特別展「研究最前線 四国遍路と愛媛の霊場」(会期:2月17日~4月8日)で展示します。

特別展

研究最前線

四国遍路と 愛媛の霊場

平成30年 2月17日(土)・4月8日(日)

- 開館時間 9:00～17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 2月19日(月)、2月26日(月)、3月6日(火)、3月12日(月)、3月19日(月)
- 観覧料 大人(高校生以上) / 320円
小中学生・65歳以上 / 160円
- 会場 愛媛県歴史文化博物館 企画展示室



女神坐像【伝説若姫像】(太山寺蔵)

本展では、当館がこれまで収集・研究した四国遍路資料とともに、石手寺、太山寺を中心とした愛媛の霊場の文化財調査の成果を展示し、四国遍路の歴史や愛媛の霊場の特色について紹介します。



石手寺住古図(石手寺蔵)

関連イベント

お接待気分♪ あんころ餅をつくろう

日時 / 特別展開催期間中の土・日・祝日
13:00～15:00 各日先着10名
(ただし3月3日、4日は除く)

参加費 / 300円(友の会会員は1回100円引き)



おひなさまイベント おひなさまに へんしん



当日受付

日時 / 3月3日(土)・4日(日)
時間 / 10:00～12:00 / 13:00～16:00

受付は9:30から開始となります。最終受付時間は15:30です。ただし、希望者多数の場合は、定員に達し次第、受付を終了いたします。

毎年人気のイベントです。混雑が予想されますので、お早目にお越しください。

対象 / 身長100cmから身長140cmまでの方

定員 / 各日先着50名

参加費 / 常設展観覧券(当日券)が必要
(中学生以下は無料)

おひなさまイベント 十二単 着付け体験



桃の節句にちなんで十二単の着付けを実施!
本格的な十二単でおひなさまになっちゃおう!

事前申込みによる抽選制(各日8名)

日時 / 3月3日(土)・4日(日)
時間 / 10:00～12:00 / 13:00～15:00

対象 / 小中学生で身長130cm以上の方

参加費 / 常設展観覧券(当日券)が必要(中学生以下は無料)

※事前申込制(応募者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。)

※着付けに1人あたり30分かかります。

※撮影自由、着付けにかかる準備物は不要です。

【申込方法】

愛媛県歴史文化博物館ホームページから申込み。

(愛媛県歴史文化博物館ホームページから「参加しよう!」の「十二単着付け体験」をクリックし、申込みフォームに必要事項を記入の上お申し込みください)

他にも春を彩る楽しいイベントが盛りだくさん!

開館記念イベントを終えて

平成29年11月12日(日)、愛媛県歴史文化博物館は開館から23年をむかえ、記念してイベントを行いました。恒例のお餅くばりや呈茶会、いろんな妖怪をじっくり観察する「妖怪絵巻をじっくり見てみよう」・ワークショップなどのイベントを開催しました。また、今回で10回目になる「れきはく市・はに坊のどんぐりマルシェ」ではステキな手作り雑貨やグルメで多くのお客様に楽しんでいただきました。ご来館ならびにご協力、誠にありがとうございました。



平成29年度 歴史文化講座 下期

考古講座 13:30~15:00

講座番号④「大型器台の美と文化財としての価値」
日 時:平成30年2月3日(土)
講 師:谷若 倫郎氏(愛媛県教育委員会文化財保護課)

民俗講座 13:30~15:00

講座番号③「芝居絵馬に見る歌舞伎ドラマチック・ストーリー」
日 時:平成30年1月21日(日)
講 師:宮瀬 温子(当館職員)

講座番号④特別展関連講座①「四国遍路と伊予の霊場」

日 時:平成30年2月10日(土)
講 師:胡 光氏(愛媛大学法文学部教授)

講座番号⑤特別展関連講座②「四国遍路展のみどころ」

日 時:平成30年3月17日(土)
講 師:今村 賢司(当館専門学芸員)

講座番号⑥特別展関連講座③「お四国賛歌〜へんろ新聞とともに17年〜」

日 時:平成30年3月21日(水・祝)
講 師:浦口 伸一氏(元月刊へんろ編集者)

博物館ボランティア養成講座① 13:30~15:00

「常設展示解説(原始古代・中世)」
日 時:平成30年1月28日(日)
講 師:富田 尚夫・山内 治朋(当館専門学芸員)

体験講座

講座番号⑩「練香をつくってみよう」
(定員:10名) 日 時:平成30年2月25日(日) 13:30~15:30
講 師:橋本 典子氏(香十)
参加費:500円程度
対 象:小学生〜一般 ※小学生は必ず保護者同伴



希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。
※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。参加費は、昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。小学生の方は保護者同伴でご参加ください。

お問い合わせ **企画普及グループ・歴史文化講座係**
TEL(0894)62-6222 FAX(0894)62-6161

歴史文化博物館友の会 会員募集

3月1日より平成30年度新規会員を募集します。
友の会は、愛媛の歴史や民俗について、学び親しむ人たちの集まりです。

《会員特典》

- 常設展と特別展を無料で観覧できます。
 - 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
 - 友の会主催行事に参加できます。
 - ①研修旅行(年1回)
 - ②現地学習会(年2回)
 - ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、パソコン、裂織、古文書)
 - ④特別展解説会
 - 季節体験イベントの材料費が割引となります。
 - 博物館の刊行物が割安で購入手続きが簡単です。
- ※会員特典は、変更になる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

《入会方法》

- 1.会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申し込みください。
- 2.郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

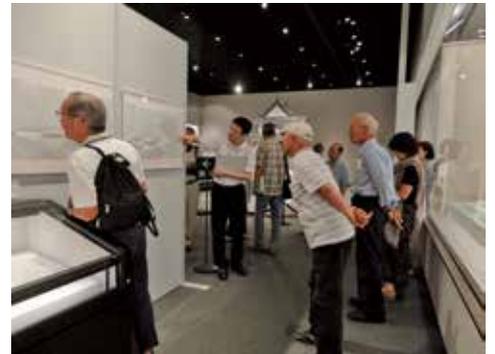
口座番号 01610-0-45873

愛媛県歴史文化博物館友の会

※ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。

《年会費(4月〜翌3月)》

【小中学生会員】 500円 【高校生会員】 1,000円
【大人会員】 3,000円 【家族会員】 4,000円
【賛助会員】 10,000円



平成28年度展示解説会

《お問い合わせ》
友の会事務局 電話(0894)-62-6222

ご利用案内

- 開館時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

	区分	一般		団体(2割引)
		大人(高校生以上)	小学生以下	
常設展	大人(高校生以上)	510円	無料	410円
テーマ展	中学生以下	無料	無料	無料
	65歳以上	260円	無料	210円
新常設展		観覧無料		

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。
ご利用の際は、再度お確かめください。



展示スケジュール

2018.1-2018.3

2018	1月	2月	3月
1	<p>▶「新春イベント」平成30年1月2日(火)・3日(水)</p> <p>テーマ展 「学芸員のまなざし 〜収蔵資料逸品展〜」 平成29年12月19日(火)~平成30年1月28日(日)</p>	<p>テーマ展 「戸島歌舞伎と川瀬歌舞伎 〜若者たちの芝居・老若男女の芝居〜」 平成29年12月19日(火)~平成30年1月28日(日)</p>	<p>新常設展「和紙彫りによる弘法大師聖海の世界 密と空と海」内海清美展(後半章)</p> <p>常設展「えひめの歴史と文化」</p>
	3	<p>▶「おひなさまイベント」平成30年3月3日(土)・4日(日)</p> <p>特別展 「研究最前線 四国遍路と愛媛の霊場」 平成30年2月17日(土)~4月8日(日)</p>	

※行事や展示、日程などが、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Museum Calendar 2018.1-3

■休館日 ★イベント

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	★	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31	25	26	27	28	25	26	27	28	29	30	31						



愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営・指定管理者 いよてつ総合企画

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話:0894-62-6222

【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成30年1月12日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館